

第53回 国民体育大会
かながわ・ゆめ国体



平成10年秋季大会
10月24日～29日
◇本市開催競技
ラグビーフットボール
(運動公園陸上競技場)

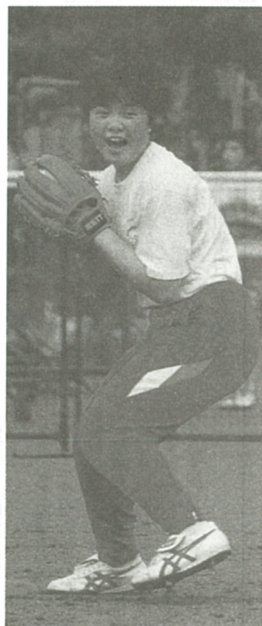
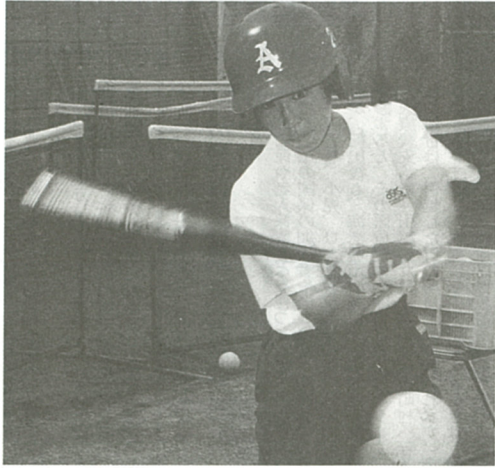
「ゆめ国体 海老名の風に 光る汗」

広報 えびな

編集・発行
海老名市役所広報広聴課
〒243-04
神奈川県海老名市勝瀬175
☎ (0462) 31・2111

この広報は再生紙を使用しています。

4番でレフトの曾田さん(写真右)、新チームではレフトの中村さん(同右下)、6番でレフトの中野さん(同左下)



1番バッターで守備のかなめキャッチャーでチームを引っ張る鈴木さん

「ゆめ国体、にむけて

ソフトに燃える!

全国制覇を目指す

マウンドからホームベースまで、12・19歳。ピッチャーから投げ出されるボールは、時速30mの速さ。このソフトボール競技に中学生から取り組み、高校進学後も全国制覇を目指しているのが曾田利恵子さん(杉久保、高校3年)、鈴木由香さん・中野敬子さん(本郷、高校2年)、中村翠さん(社家、高校2年)です。

鈴木さん・中村さん・中野さんの3人は、有馬中学校の時、関東大会に出場。また、曾田さんも大谷中学校で活躍。高校では、曾田さん・鈴木さん・中村さんの3人が県大会4連覇中の厚木商業高校(部員40人)へ、そして中野さんが向上高校(部員33人)へ進学した。

鈴木さんと中野さんは、中学まで同じチームメイト。自宅も隣同士ですが、今はライバル校でそれぞれ全国制覇を目指している。「試合では絶対勝ちたかった」と中野さん。今年のインターハイ県予選決勝戦では、延長の接戦の末、向上高校に軍配が上がった。

県内では、81校。平日は、午後4時から7時30分まで守備や打撃の基礎練習。そして、土・日曜日は実業団チームなどを相手に練習試合が続く。

「練習はつらいけど、試合などでその効果が出た時はうれしいです。ホッとする時は、みんなとしゃべっている時です」と鈴木さん。

これからの活躍が期待される4人に抱負を聞いてみました。

中野さん「インターハイでは、優勝して全国制覇をしたいです」

曾田さん「チャンスに打てた時はうれしいです。卒業後も実業団でソフトを続けます」

鈴木さん「キャッチャーはグラウンドのタイムマシンドでは監督、もつとチームを引っ張って、秋の新人戦で優勝して、来年は春・夏の全国大会、国体の3冠を目指します」

中村さん「自分のヒットで勝てた時はうれしいです。これからは守備を重点に練習したい」

過去の少年女子ソフトボール神奈川県チームの成績は、3年前のベスト8が最高。平成10年の神奈川県大会では、同じチームで活躍することを期待したい。

海老名市青年の祭典“YOUTH in EBINA”が、海老名中央公園を会場として8月23日(土)、24日(日)の両日に開催されます。この祭典は、青年が団体活動・ボランティア活動等社会参加の中から新しいコミュニティの創造と青年の意識の高揚を目的として行われていることから、高校生や大学生を中心とした実行委員会(飯田武士委員長、30人)で運営されています。青年たちの若さあふれる企画をお楽しみください。

若者の挑戦

心機一転



8月23日(土)・24日(日)
海老名中央公園で開催
問い合わせ 実行委員会事務局・市青少年課(内688)

第13回海老名市青年の祭典

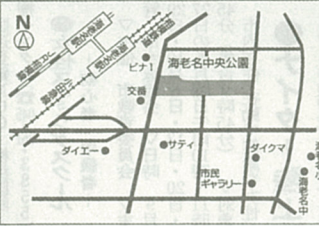
23日(土)	
13:00	開会式
13:20	◆ポコ・ア・ポコ「夢 ポコ・ア・ポコ 育」
14:00	◆バンド *チャーリーズバンド
14:40	◆アヤセ・ジャグラーズ・ミーティング (大道芸サークル)
15:20	◆バンド *イレギュラー
16:00	♥若者に質問(お互いの理解度は?)
16:20	◆バンド *TOMO.with スーパーゴリラズ
17:00	♥ピンゴ DE ボン!
17:20	◆バンド オフビート ユニット
18:00	1日目終了



24日(日)	
11:00	◆マクドナルドのドナルドショー
12:00	◆アイエンス杯争奪フリースロー大会
12:40	♥突然!! 夏子でございませう。(かき氷の早食い競争)
13:10	♥きほん(おはしの技術とマナー講座)
13:40	◆マクドナルドのドナルドショー
14:40	◆High School Band Contest (現役高校生によるバンドコンテスト)
16:40	♥Get Real! (あらゆるジャンルの常識クイズ)
17:30	◆涼風の音色(祭典の最後を飾る涼しげな音楽のひととき)
18:00	閉会式

「ご協力を!」
実行委員会では、活動の一つとして、ロータスクーポンを取集しています。当日、会場で受付していただきますので協力をお願いします。お待ちいただいた人は、数当てゲームに参加できます。

その他の会場内での催し
このほか、会場となる中央公園内では、多彩な催しを予定しています。
☆クイズ☆
「あなたはどの曲を知っていますか?」君の能はどれくらい?」エビナレシジャ」」「財宝を探せ!」会場内を回ってクイズに答えていただきます。海老名市と綾瀬市のジュニアリーダースクラブによる「紙芝居」工作教室、中央農業高校のハーブリース(香の袋)「コサージュ」作りなど、皆さんのお越しをお待ちしています。



楽しい仲間

写真好きが集まった平八会

市で行っている高齢者趣味の教室「写真」の卒業生たちで作った「平八会」61歳から78歳までの写真好きの会員18人が傑作を撮り続けています。
「平成8年に結成したから平八会」という名前前にしました。結成当時は、カメラを始めたばかりの人が多かったのですが、撮影会や定例会を行っていくうちに上達していき、今ではコンテストに入賞する人もいます」と話すのは会長の佐藤清一さん(稲ヶ谷在住67歳)。
結成以来、鎌倉、新宿御苑など場所を変えての撮影会と、撮ってきた作品を批評しあう定例会を、毎月必ず行っています。
「みんなで一緒に出かけたり、集まったりすることがとても楽しいです。様々な生き方をしてきた人との親睦が深まったことが一番の収穫ですね」と佐藤さん。同じ場所でも撮影しても、縦位置・横位置、広角・望遠など、人それぞれカメラアングルの違って、こういう撮り方もあったと勉強になることが多いそうです。
会員たちの中には、コンテストに応募している人もいて、市の緑の写真館をはじめ、箱根湿生花園、ペゴニア園、全東京写真連盟など、数多くの写真コンテストで入賞を果たしています。

夏には夢科の大自然を撮る

これからの活動を向うと、「夏に撮影会として、一泊でえびな夢科荘へ出かけて、大自然を撮影していきます。これには、高齢者趣味の教室でお世話になった先生も一緒に参加していただく。これからも素晴らしい作品を撮り続けてくださる写真展を開いてください。」
これからも素晴らしい作品を撮り続けてくださる写真展を開いてください。



会うことが楽しみみの平八会の皆さん

▼グラウンドに行くこと選手からのあいさつ。泥まみれになりながらの練習。撮影中、どうぞと差し出された冷たい麦茶は大変おいしかった。久しぶりに、礼儀

編集後記

正しくひたむきにスポーツしている高校生に出会った。きつこの4人の中から、実業団としてオリンピックで活躍する選手が巣立つことでしょう。(正)